

建管第 359-6 号
令和3年 6月25日

関係各団体の長 様

埼玉県県土整備部建設管理課長
高橋 厚夫 (公印省略)

埼玉県発注工事における特例監理技術者等の配置に係る試行要領の
策定について

埼玉県県土整備部発注工事における特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置については、令和3年2月10日付け建管第1068号により試行的に運用してきたところです。

については、令和3年6月より建設業法第27条の規定に基づく技術検定制度が本格的に運用されることを踏まえ、特例監理技術者等の配置に係る試行要領を下記のとおり策定することとしましたので参考を送付します。

なお、本通知により令和3年2月10日付け建管第1068号「埼玉県県土整備部発注工事における特例監理技術者等の配置に係る試行要領の策定について（通知）」は廃止します。

記

1 試行内容等

別添「埼玉県発注工事における特例監理技術者等の配置に係る試行要領（以下「要領」とする。）」のとおり

2 対象工事

総務部、農林部、県土整備部、都市整備部、企業局、下水道局が発注する設計金額（税込）が一億五千万円未満の工事を対象とする。

3 入札公告及び特記仕様書について

- ・特例監理技術者の配置を認める場合

別添1「特例監理技術者の配置に係る特記仕様書」を設計図書に添付するとともに、別添2を参考に入札公告にその旨を記載する。

- ・特例監理技術者の配置を認めない場合

別添2を参考に入札公告に認めない旨を記載する。

4 適用

令和3年 7月 7日以降に公告する工事から適用する。

なお、本要領の適用日以前に公告している工事及び契約済みの工事においても、公告時等に特例監理技術者の配置を認めないものとしている場合を除き、発注者との協議により、本試行要領を適用できるものとする。

5 その他

本通知を適用して当初契約を締結する際には、適切に契約書へ反映すること。

担 当：【土木工事に関すること】

技術管理担当 宮澤、宮崎、桑原

電話：048-830-5201

【建築工事に関すること】

建築技術・積算担当 関口、内藤

電話：048-830-5192